

## 中学校 音楽

### 解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**～大問 **2**については、記述式解答用紙に、大問 **3**～大問 **4**については、マーク式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。  
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **3**～大問 **4**の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。  
例えば、「解答番号は  」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号  の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。



1 これから放送されるア～カの音楽を聴いて、次の（１）～（３）の問いに答えよ。

（１）ア～エの楽曲名と作曲者名を記せ。なお、楽曲名については、解答用紙の「」に、必要な事項を記入すること。

（２）オの音楽で使用されている管楽器名を２つ記せ。

（３）カの音楽に関連のある国または地域を下の語群から一つ選び、解答用紙にA～Eの記号で記せ。また、使用されている撥弦楽器名を記せ。

（語群）	A	オセアニア	B	アラビア半島	C	インドネシア
	D	アンデス地方	E	北インド		

2 次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 次の箏のための縦譜について、以下のア～エの問いに答えよ。

九	六
二七	七
九	九
ス	
斗	斗
ス	
五十	オ九
為	ゝ
オ斗	九
十	ヲ七
◎	◎
オ九	オ六
斗	△
オ九	七
十	ヲ七
△	オ九
九	
ヲ七	九
	オ九
オ九	ヲ七
十	九
斗	七
○	○

ア 「ス」と記された奏法名を答えよ。

イ 「二七」や「五十」のように記された奏法名を答えよ。

ウ この楽曲を、調号を用いた五線譜で表せ。なお調弦については平調子とし、第一弦を一点二音とする。

エ ウで作成した五線譜の第1小節目から第4小節目までを、ホルン (in F) で演奏するための楽譜に書き表せ。なお、解答用紙の五線譜に調号を用いて表すこと。

(2) 解答用紙に示す旋律とコードネームに基づいて、ヴァイオリンとヴィオラとチェロの三重奏の形態になるように、ヴィオラとチェロのパートを創作せよ。なお、どちらのパートも全て付点4分音符で創作すること。

3 次の(1)～(15)の問いに答えよ。

(1) サン＝サーンスの組曲『動物の謝肉祭』の各曲について、曲名と説明文の組合せとして適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

【曲名】 A 白鳥      B 亀      C 象      D 大きな鳥籠      E 化石

【説明文】 a ロッシーニの歌劇『セヴィリヤの理髪師』のアリアが取り入れられている。

b 弦楽器のトレモロと細かく動くフルートの旋律が重なる。

c コントラバスが軽やかにワルツを奏する。

d オッフェンバックの喜歌劇『天国と地獄』の旋律が取り入れられている。

e チェロ独奏曲として有名な曲。

1 Aとb      2 Bとc      3 Cとd      4 Dとe      5 Eとa

(2) 次のミュージカルの作品名とその作品の中で演奏される曲名の組合せとして適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

【作品名】 A 王様と私      B キャッツ      C ライオンキング

D サウンド・オブ・ミュージック      E ウェスト・サイド物語

【曲名】 a アメリカ      b 私のお気に入り      c メモリー

d サークル・オブ・ライフ      e 虹の彼方に

1 Aとe      2 Bとc      3 Cとd      4 Dとb      5 Eとa

(3) 次のうち、ラヴェルの作品でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

1 牧神の午後への前奏曲

2 ラ・ヴァルス

3 こどもと魔法

4 ダフニスとクロエ

5 鏡

(4) 次のうち、出身国が同じ作曲家の組合せでないものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 グラナドス ・ アルベニス
- 2 シマノフスキ ・ チャイコフスキー
- 3 スメタナ ・ ドボルザーク
- 4 ラヴェル ・ フォーレ
- 5 モンテヴェルディ ・ ヴェルディ

(5) 記譜法の一つである「ネウマ譜」の説明として、適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 決まった旋律型や節回しを表示し、個々の音は示されない。中世のビザンツ聖歌、ユダヤ教聖歌などに使用された。
- 2 グレゴリオ聖歌の記譜に用いられており、旋律の動きや演奏上のニュアンスなどを、具体的に示そうとしている。
- 3 楽器の奏法を、文字や数字などで示したもの。現代でもギターなどの記譜に用いられている。
- 4 音の高低を文字や記号で示したもの。リズムの表示は、他の方法が必要となる。
- 5 17世紀以降に成立したものである。ジャンルを問わず、すべての楽曲の表示に用いている。

(6) 「主に宗教的な物語を取り扱った独唱、重唱、合唱、オーケストラからなる演奏会用の劇的な音楽作品」をさす言葉を1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 オラトリオ      2 カンタータ      3 コラール      4 ミサ曲      5 モテット

(7) 次のうち、フランスの19世紀中期以降の芸術歌曲をさす言葉を1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 メロディ      2 リート      3 アリア      4 オペレッタ      5 カンツォーネ

(8) 歌舞伎で使用する用語とその説明文の組合せとして、適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

【用語】 A 歌舞伎十八番      B 六法      C 長唄      D 見得      E 隈取

- 【説明文】
- a 最も得意とするもの。得意の芸。
  - b 歌舞伎における特殊な化粧法で、正義や悪の他、超人的な力をもつ役柄などを強調するために、顔面を一定の型に彩ること。
  - c 闊達な様子や伊達な気分、武勇の強調、はやる心や高揚した内面などの表現として、手足をさまざまに誇張して動かす演技や所作。
  - d 役者が一瞬静止して、絵姿のようになって、観客に強い印象を与える歌舞伎の演技上とても重要な型のこと。
  - e 歌舞伎とともに発展した三味線音楽の種目名。

1 Aとd      2 Bとc      3 Cとb      4 Dとa      5 Eとe

(9) 三味線は、太棹・中棹・細棹の3種に大別されるが、主に太棹を用いる代表的な種目名を1～5から一つ選べ。解答番号は

1 長唄      2 義太夫節      3 小唄      4 端唄      5 地歌

(10) 三味線の糸を押さえて演奏するとき、正しい音を出すための位置のことを何というか。

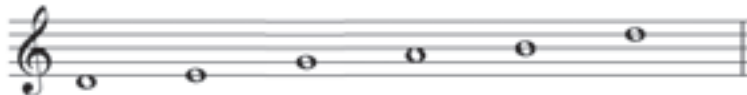
1～5から一つ選べ。解答番号は


1 磯      2 勘所      3 サワリ      4 雲角      5 指孔




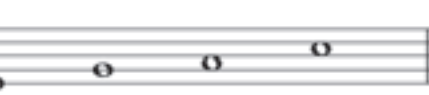
(11) 尺八（一尺八寸管）の基本となる6つの音として、適切なものを1～5から一つ選べ。

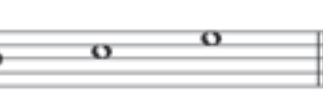
解答番号は

1 

2 

3 

4 

5 

(12) 我が国で長く歌われ親しまれている次の歌曲のうち、『花』（武島 羽衣作詞、滝 廉太郎作曲）と同じ拍子の作品を、次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 『赤とんぼ』
- 2 『浜辺の歌』
- 3 『荒城の月』
- 4 『早春賦』
- 5 『花の街』

(13) 次の5人の作曲家について、生誕年の早い順に左から並べたものとして、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 R. シュトラウス - プッチーニ - ロドリーゴ - 滝 廉太郎 - 山田 耕筰
- 2 R. シュトラウス - プッチーニ - 滝 廉太郎 - ロドリーゴ - 山田 耕筰
- 3 滝 廉太郎 - プッチーニ - R. シュトラウス - 山田 耕筰 - ロドリーゴ
- 4 プッチーニ - R. シュトラウス - 滝 廉太郎 - 山田 耕筰 - ロドリーゴ
- 5 プッチーニ - R. シュトラウス - ロドリーゴ - 滝 廉太郎 - 山田 耕筰

(14) 次の日本の作曲家の説明として、適切でないものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 滝 廉太郎 東京音楽学校を卒業。ドイツのライプツィヒ王立音楽院に入学したが、病気となり翌年帰国し、静養中23歳で死去。『箱根八里』・『お正月』など、多数の名作を残した。
- 2 中田 章 東京音楽学校を卒業。同校のオルガン講師、助教授、教授を務め、オルガン奏者としても活躍した。また、多数の校歌や『大阪市歌』などを手掛けた。
- 3 中田 喜直 東京音楽学校を卒業。日本のうたの創造に意を注ぎ、『めだかの学校』・『ちいさい秋みつけた』など、独特のリリシズムと美しい旋律によって多数の愛唱歌を生み出した。
- 4 山田 耕筈 東京音楽学校を卒業。ベルリン音楽大学で作曲を学び、帰国後は管弦楽団の指揮者を務めた。また、カーネギー・ホールで自作管弦楽曲を演奏し、滞米中に組歌『四季』を作曲した。
- 5 成田 為三 東京音楽学校を卒業。北原 白秋とともに多数の親しみやすい童謡作品を残し、『赤い鳥小鳥』・『雨』などを作曲した。

(15) 次の作曲家とその作曲家の作品番号や整理番号の組合せとして、適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- | 【作曲家】       | 【作品番号・整理番号】 |
|-------------|-------------|
| 1 J. S. バッハ | ・ BWV       |
| 2 ヘンデル      | ・ HWV       |
| 3 モーツァルト    | ・ KV (K.)   |
| 4 ホルスト      | ・ H o b .   |
| 5 シューベルト    | ・ D         |

4 「中学校学習指導要領（平成20年3月告示）」並びに「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料【中学校 音楽】（平成23年11月）国立教育政策研究所」に関する内容について、次の（1）～（4）の問いに答えよ。

(1) 「中学校学習指導要領 第2章 第5節 音楽 第2 各学年の目標及び内容〔第1学年〕 1 目標 (1)」について、空欄【 】に当てはまる内容として、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

(1) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への【 】。

- 1 興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を養う
- 2 興味・関心を高め、生涯にわたって音楽に親しんでいく能力を養う
- 3 興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにする能力を養う
- 4 興味・関心を養い、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てる
- 5 興味・関心を養い、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる

(2) 「中学校学習指導要領 第2章 第5節 音楽 第2 各学年の目標及び内容〔第2学年及び第3学年〕 2 内容 B 鑑賞 (1)」について、空欄【 】に当てはまる内容として、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

(1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を指導する。

ア 【 】音楽のよさや美しさを味わうこと。

- 1 音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、
- 2 音楽を形づくっている要素とそれらの働きとのかかわりを理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、
- 3 音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って聴き、言葉で説明するなどして、
- 4 音楽を形づくっている要素とそれらの働きとのかかわりを感じ取って聴き、言葉で説明するなどして、
- 5 音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して聴き、言葉で説明するなどして、

(3)「中学校学習指導要領 第2章 第5節 音楽 第3 指導計画の作成と内容の取扱い」について、次のア～ウの問いに答えよ。

ア 次の空欄【 A 】および【 B 】に当てはまる内容の組合せとして、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

2 第2の内容の指導については、次の事項に配慮するものとする。

(2) 器楽の指導については、指導上の必要に応じて和楽器、弦楽器、管楽器、打楽器、鍵盤楽器、電子楽器及び世界の諸民族の楽器を適宜用いること。なお、和楽器の指導については、【 A 】を通して、生徒が【 B 】ができるよう工夫すること。

- 1 A 各学年1種類以上の楽器の表現活動  
B 我が国の文化や伝統音楽のよさを感じ取ること
- 2 A 各学年1種類以上の楽器の鑑賞活動  
B 我が国の文化や伝統音楽の美しさを感じ取ること
- 3 A 3学年間を通じて1種類以上の楽器の表現活動  
B 我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わうこと
- 4 A 3学年間を通じて1種類以上の楽器の鑑賞活動  
B 我が国や郷土の伝統音楽の美しさを味わうこと
- 5 A 各学年1種類以上の楽器の表現活動  
B 我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わうこと

イ 次の空欄【           】に当てはまる内容として、適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

2 第2の内容の指導については、次の事項に配慮するものとする。

(7) 各学年の「A表現」及び「B鑑賞」の指導に当たっては、次のとおり取り扱うこと。  
ウ 音楽に関する【           】について、必要に応じて触れるようにすること。

- 1 音環境
- 2 道徳教育
- 3 教育機器
- 4 知的財産権
- 5 コンピュータ活用

ウ 次の事項で取り扱うことが示されている用語について、用語とその説明文の組合せとして、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

2 第2の内容の指導については、次の事項に配慮するものとする。

(8) 各学年の〔共通事項〕のイの用語や記号などは、小学校学習指導要領第2章第6節音楽の第3の2の(6)に示すものに加え、生徒の学習状況を考慮して、次に示すものを取り扱うこと。

【用語】 A 間 B フレーズ C 拍子 D 動機 E 序破急

【説明文】 a 音楽を構成する単位として最も小さなもの  
b 音楽の流れの中で、自然に区切られるまとまり  
c 音楽を時間的なまとまりとしてとらえる際の手掛かりとなるもの  
d 我が国の伝統音楽におけるリズムや速度に関する特徴的なものの一つ  
e 我が国の伝統音楽において、速度が次第に速くなる構成や形式上の三つの区分を表すもの

1 Aとe      2 Bとa      3 Cとc      4 Dとd      5 Eとb

(4) 次の評価の観点「音楽表現の創意工夫」の趣旨について、空欄【A】～【E】に当てはまる語句の組合せとして、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

音楽を形づくっている要素を【A】し、それらの【B】が生み出す【C】や【D】を【E】しながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。

1 A 知覚      B 雰囲気      C 働き      D 特質      E 感受  
2 A 知覚      B 働き      C 特質      D 雰囲気      E 感受  
3 A 知覚      B 特質      C 雰囲気      D 働き      E 感受  
4 A 感受      B 雰囲気      C 働き      D 特質      E 知覚  
5 A 感受      B 働き      C 特質      D 雰囲気      E 知覚

